

常陸大宮市では身近な地域でつながり・気かけ・支え合う基盤を積み重ね次世代につないでいくための取り組みや情報交換のための話し合いを行うため、生活圏域ごと7か所「第2層協議体」を設置しています。

第2層協議体の様々な活動や情報を本年度も紹介していきます。今回は「山方茶話会」「みわ茶話会」を紹介します。



山方茶話会

圏域 山方地域

「山方を知ろう」という取り組みを行っています(以前の活動は1月発行広報「つながり」に掲載)。各地区の課題や特異性を良く知ることを目的に、3/25は久隆の高齢者のお宅を訪問しました。民生委員の高林さんにご尽力いただき、区長の小林さん、区の記録をしてくださっている大森さんも歓迎してくださいました。

一人暮らしですが身の回りだけでなくお茶摘みもしていたいへんお元気で、高齢者クラブではクロッキーの選手で難しいルールや戦略に熟知され活躍しています。市外に住む息子さんの助けを借りながら、住み慣れた地元で生活を楽しんでいます。買い物は移動販売を週2回利用しており、乗り合いタクシーを利用して外出もされています。子育てのころの久隆の地域のお話などお聞きして通学が遠くて大変だったけど、苦労を苦労とは思わなかったとお話してくださいました。

その後、久隆にあった金山の坑道が点在していてその一つを案内して下さる大森さんのお宅にお邪魔して、井伏鱒二の作品にも登場する金山の歴史をお聞きしました。地形や歴史などが

今の生活に関わっていることの学びができました。ご協力ありがとうございました。



金山の坑道のひとつを見に行きました



現地を案内してくれる大森さん宅で説明を聞く(中央で話されている方が大森さん、右隣が高林民生委員さん、右が奥様)



お話す様子を大森さん(左)が撮影して下さいました



坑道の近くの峠で記念撮影

みわ茶話会

圏域 美和地域

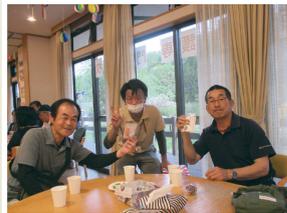
フロイデ総合在宅サポートセンター美和で、「地域の方が集まれる居場所を企画するので、みわ茶話会の方もきてください」というお誘いをいただきました。4/28(日)のオープンの様子をお伝えします。

デイサービスの空き時間を利用して2ヶ月に一度開催されます。地域の高齢者から若い世代まで多世代が集まって交流できるような場を提供したいとのこと、集まった方同士が話をするその輪が広がる、そんな地域の集まれる場所ができました。

「どなたでもご参加いただけます。お待ちしております!」とのメッセージをいただきましたので、是非興味を持たれた方は覗いてみてください。



最初は知らない同士でも話がはずみ、席を移動して交流が生まれました



メニューはさまざま

「フロイデHORYOI」開催日
偶数月・第4日曜日 17時～
6月23日
8月25日
10月27日
12月22日



フロイデ総合在宅サポートセンター美和 (鷲子686-1)